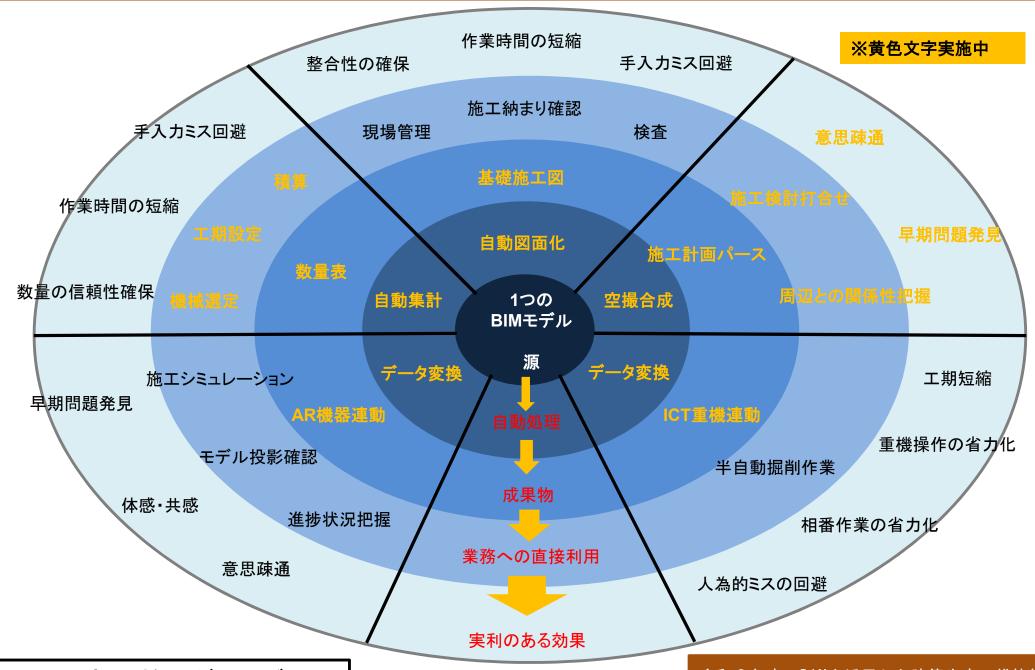
中小型BIMモデル事業WG 資料3 - 3

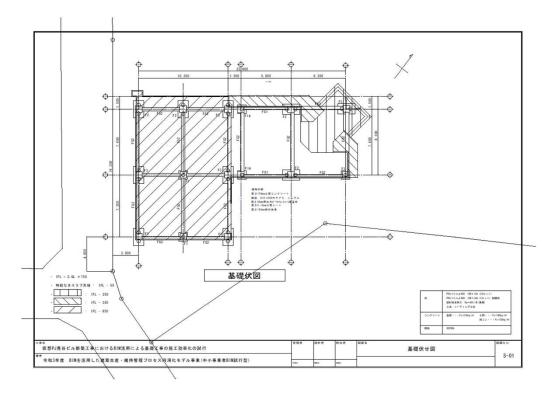
# 【中間報告】

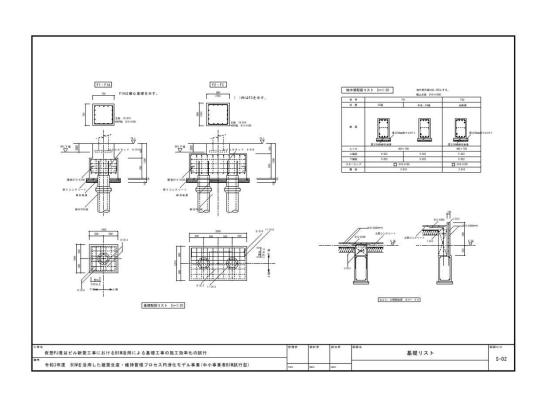




BIM活用効果検証ダイアグラム

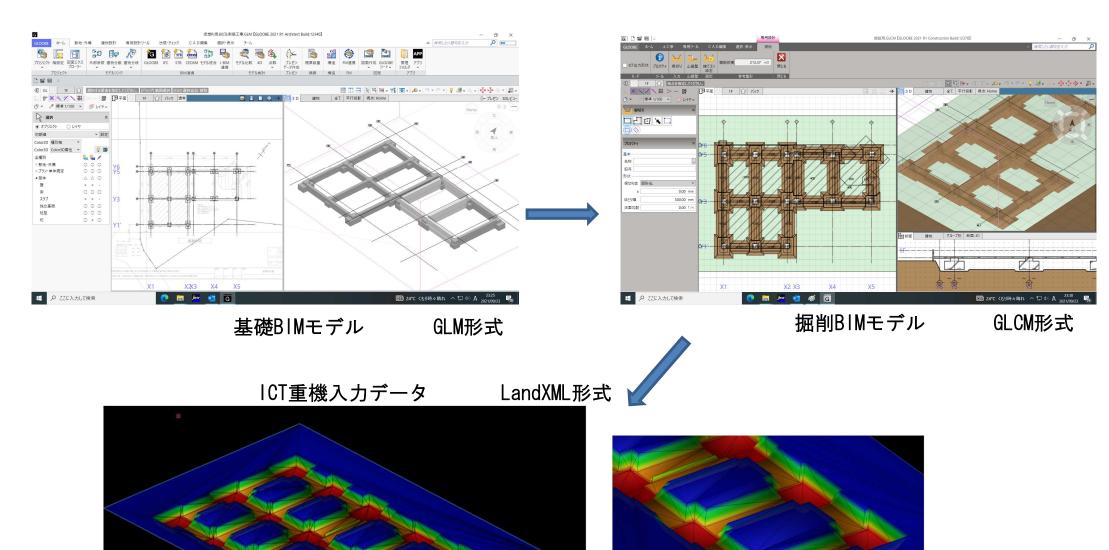
## 仮想PJの設計図(基礎構造図)



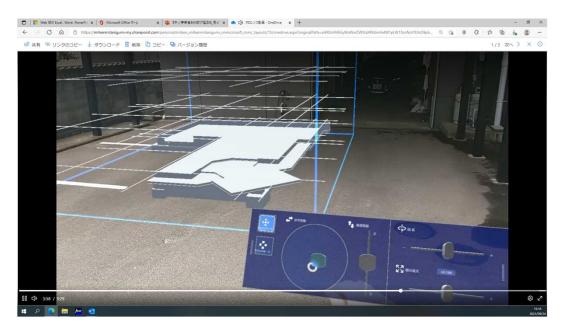


※現存する見谷組本社の設計図を基に構造設計図を作成

## 基礎BIMモデル作成及び形式変換

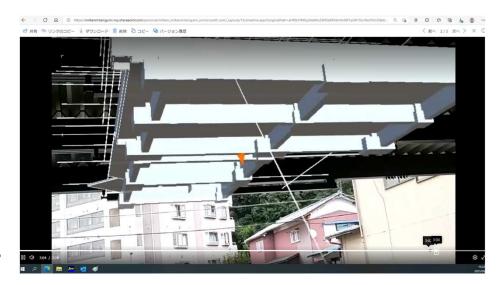


## ホロレンズ活用によるAR投影確認



BIMモデルの中に入る

本社駐車場にて投影実験



基礎の裏側を見る

## ドローン空撮+BIMモデル合成による施工計画パースを用いた 事前の施工検討



上空写真に平面図合成



上空写真に基礎BIMパース合成



上空写真に建物BIMパース合成



上空写真に基礎BIMパース合成

空撮写真との合成により周辺との関係性を把握する

## PJ関係者の定例会議開催状況







No.	発言者	打台世事項
$\neg$	情水	SE ICT重視との運動プロセスを検証する
		ICT重視の調准状況維罰及び従来の重視とのエストを比較する(コマワ製の重権)。
		・・・担Mモデルー水工重視のデータ受け渡し手続作成及び処理に必要な時間とコストの間定。
		実際の直線操作にて施工規定の測定と作業性や作業速度の比較を行い、効果を確認する。
-	核木	○ IDIAO可能化を利用した施工検針合での意思維進や問題水易見等による5×水回避の効果検査
		実際の教地の交換写真に担い・・・スを合成し、短工計画を可提化する。
$\neg$		<ul><li>・・協密のみでは5×7回避できない事業を収集、5×5七する。</li></ul>
		別は信号で上記の事業を記載できた理由を明確にし、少さ化する。
_	55.5	谷 AR端末機器を用いて現場にBIMモデルを投影し効果を検証する
$\neg$		SDMセデルの投影精度の確認、実際の縄張りたの重ね合わせて比較。
$\neg$		一段場一直提及影することで作業への直接的な利用方法を模定する。
		BIMモデルーAR機器のデータ及け渡し手頻音作成及び処理に必要な時間とコストの表定
$\dashv$	損化	10 光機性を持つ形式でのデータ受け渡しての光機制度の検証
$\neg$		安徽データと近週前データを比較し、反換性に問題がないが確認する。
		<ul><li>・・受け渡し時のゲータの真正性等や、受損後のゲータの保存性についても検討を行う。</li></ul>
-	株本	上記名へ近の効果を検証し、従来の施工プロセスとの比較において
$\neg$		① 人が行行で進からたC自動的理~の移行割合 50% を目指す
$\neg$		②BISEによる情報の一元化で得られる効果を発見する。
		③ 実用できる新たな知M所用プロセスを構備する。
$\dashv$	美拉	本事業の小関係表を10月に行うため、9月の政策で一度計画や成果をまとめたい。
		実際の作業は製井市の森田地区にわる空地で行う。
		<ul><li>− 見容報社場と同程度のメーニースをイメージ、作業に必要な去の量を構造する。</li></ul>
$\exists$	領本	○これがの適め方
		定期的な打ち合わせの場を扱ける
		一般性でも自に1度。それぞれ算歴を見つけで解決策を提示する。

定例会議議事録作成



## ICT重機による基礎掘削実験のスケジュール

# ICT重機による掘削10/12開始予定

																																	作員	: 日:	B3 0	24		
l		令和3年度 BIMを活用した建築生産・維持管理プロセス円滑化モデル事業 (中小事業者BIM試行型														刑()		Г					1150	, н .	No. o	. 21												
l			9月・10月スケジュール工程表															l																				
l											9,	月・	10月	スク	ンコ	-/	レ上札	表	č																			
L																														作成者:(株)見谷組 橋2								
	月/日	20	21	22	23	24	9月	26	27	28 29			30 1 2 3			4	5	6	6 7 8 9 10				11 12 13 14 15					16	17	18	19	20	21	22	23	24		
	曜日	月	火	水	木	金	±	日	月	火	水	木	金	_	日	月	火	水	木	金	±	A	月	火	水	木	金	±	日	月	火	水	木	金	±			
Н	天 候		$\dashv$			$\vdash$			Н	⊢	⊢	$\vdash$	⊢	╫	Н	Н	╁	╂	+	$\vdash$	⊢		$\vdash$			⊢	$\vdash$			⊢	$\vdash$	$\vdash$	_					
全(			mi A a			提出(国交省					⊢	⊢	⊢	╀		Н	╁	⊢	-t- 99 Ar	H- A-	Treet who s	14)	_			⊢	⊢			⊢		$\vdash$	_					
	全 体	及	例会記	_	Щ	_	-	a)	١.	<del> </del>		┡-	┝	╁╾	+	┢╌	╂	╄-	中間報	古芸	国父祖	()	_			<u> </u>	┝			┡		_		-				
			_		報告資	_	成		_	ᆫ	╙	╙	┖	╄		Щ			_	┡										ᆫ								
			ICT施	工資料	<b>科作成</b>	_			┖	┖	_		上	上	_,	_	重機搬	_	╄			地繩	Ц	ICT #	機擺	判・増	戻し			ட								
	轟建設担当		$\Box$			Ш			Ш	乚	1	$oxed{oxed}$	•	データ			標確認	8. •		整	地等				1	L,	従来	掘削·	埋戻	L	重機	引上げ						
						┖			L		1		7	ニータ	1.換性	解認		$oldsymbol{L}$	Li						ï													
		ト"ローン空撮+ハ"ース合成 事前検討会															AR現場投影 AR変換互換性確認					AR現場投影							匚	Ц	_	記録	を理・	検証	_,			
		クラウ	下管理	即海備		_			L		oxdot	/	L	上		AR®	換互拉	英性育	E 200	L	L		効果の	の確認	,					L								
	見谷組担当								数地測	<b>地測量・座標出し</b>						Ш		L	$\perp$		乚									匚								
		CAD作図、数量手拾い						В	BIMモデル変換受渡							$\sqcup \sqcup$			$oldsymbol{oldsymbol{\sqcup}}$							++						++		$\bot \bot$				
Ш					,																_																	
П									П				Г			П		Г	Т																			
Ш	その他								周辺道路工			事(敷地内に重機を駐				車する)			予備日							+++		$\vdash$			++		$\dashv \dashv$		<del>                                      </del>			
								- 3						Π				<u>†                                    </u>	†=	T	<u> </u>																	
Г			П						Г	Г	П	П	Г	Т		Г		Г	Т	П	П									Г								
L			$\dashv$			_			⊢	⊢	⊢	┡	┡	╄		⊢	╄	┡	+	┡	⊢					<u> </u>	┝			┡								
天(	000*		В			中			Н				_	_		Н				中	_									⊢						_		
	青曇雨雪	I M					間報告資料									· 間 報 告					1																	
	記事		M 定例会 議						1							1				告会										l								
20									1																					l								
						提出			l							1														l								
(杉	(查項目等記載)								<u> </u>							_																						

#### クラウドサービスの活用

OneDriveのクラウドサービスを利用したデータの一元管理による真正性の確保

